

## 石原川を改修します。

河川改修工事 200,000千円

昭和40年代に築造された準用河川石原川は、流下能力不足、護岸の老朽化と喫緊の問題を抱えています。

また、流域である北山地区の排水不良を解決するためにも、流下先である石原川の改修工事が必要であり、緊急自然災害防止対策事業計画に基づく重点事業として進めます。

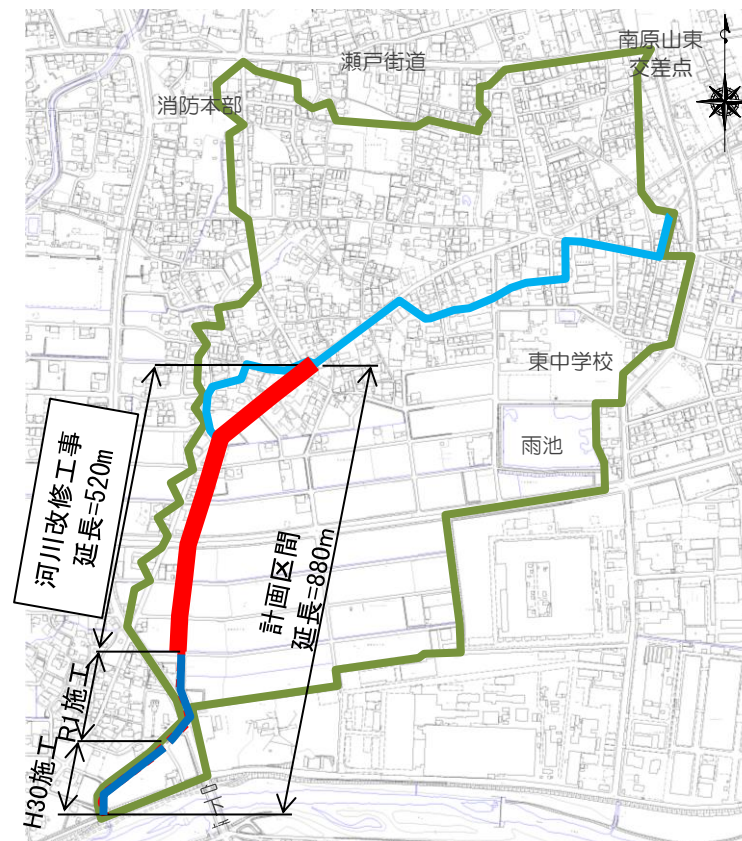
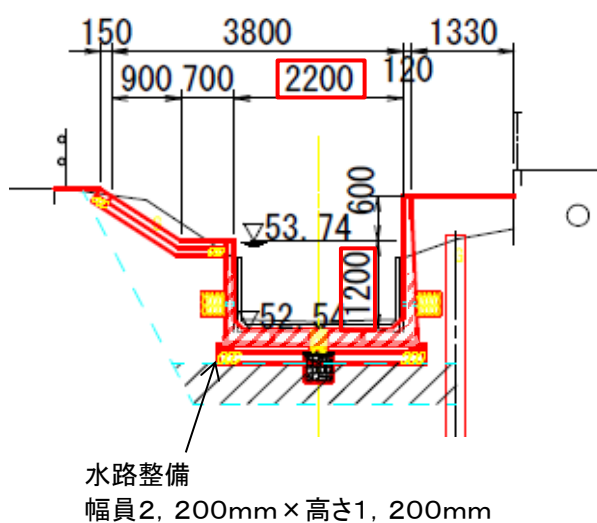
### 【令和2年度】

工事概要 水路整備 延長=520m  
 [幅員(2,200~2,800mm)  
 ×高さ(1,200~1,300mm)]

### 【全体計画】

計画概要 水路整備 延長=880m  
 [幅員(2,200~3,000mm)  
 ×高さ(1,200~1,900mm)]  
 平成28年度 予備設計委託  
 平成29年度 詳細設計委託  
 平成30～  
 令和2年度 改修工事

【標準断面図】



予算額		206,600千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	63,200千円
	地方債	136,700千円
	その他	0千円
	一般財源	6,700千円

都市整備部  
 土木管理課 維持係  
 0561-76-8163(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線513

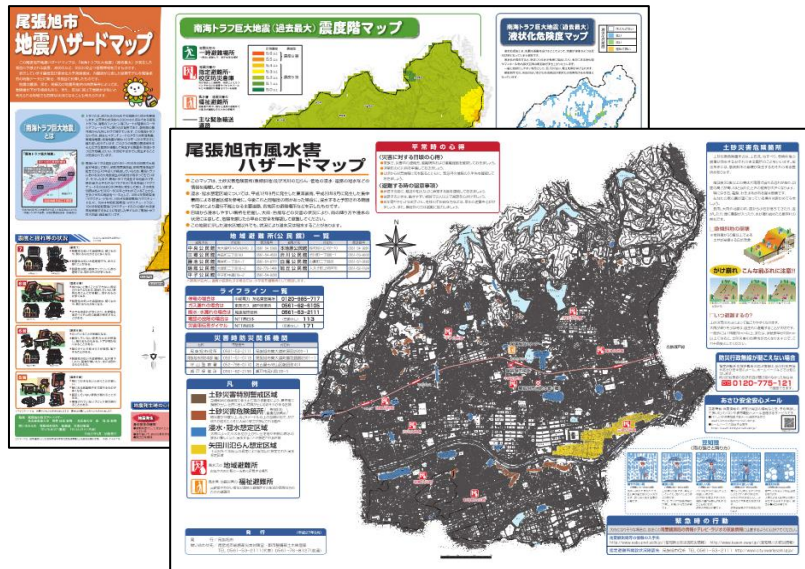
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	3	1	237頁	③快適な生活を支えるまちづくり	⑤雨水対策・河川整備の推進	①排水施設の整備・維持管理

ハザードマップを改訂し、防災ブックとして全戸配布します。

防災ブック印刷製本費 5,000千円

矢田川、天神川の浸水想定区域及び土砂災害特別警戒区域等の見直しに伴い、ハザードマップを改訂します。

改訂に合わせて、平常時から災害に備える予防対策や災害が発生した際の避難行動などについて記載されている市発行の防災手帳にハザードマップを追加し、1冊の防災ブックとして全戸配布します。



	予算額	8,130 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	2,025 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,105 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	9	1	4	265頁	④安全で安心なまちづくり	①防災・減災対策の推進	①防災・減災意識の高揚

総務部  
 災害対策室 災害対策係  
 0561-76-8127(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線381

予算額		466,270 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	456,500 千円
	その他	0 千円
	一般財源	9,770 千円

## 防災行政無線のデジタル化工事を行います。

防災行政無線デジタル化工事 450,000千円

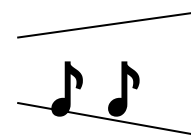
無線設備規則が改正され、機器の更新が必要であるため、総務省が推奨する防災行政無線のデジタル化工事を行います。

この工事に合わせ、市民の方に迅速、確実に情報が伝わるよう、より遠くまで音声が届く防災用長距離スピーカーを採用します。また、現在のメール配信に加え、スマートフォンを使用する情報伝達システムを採用し、複数の手段を組み合わせ、災害に強い防災情報伝達システムを構築します。

スマートフォンを使用する情報伝達システムは、外国語（英語、中国語を想定）でも音声や文字で情報を伝えることができます。



防災行政無線



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	9	1	4	265頁	④安全で安心なまちづくり	①防災・減災対策の推進	②災害情報システムの充実

総務部  
 災害対策室 災害対策係  
 0561-76-8127(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線381

## 消防団第六分団車庫を消防・防災の拠点施設として整備します。

第六分団車庫建替工事 192,320千円

矢田川以南唯一の消防施設である消防団第六分団車庫は築後40年が経過し、老朽化が進んでいるため建替工事を実施します。

本工事は、消防団の大規模災害時の活動や出動の至便性向上を目的として、移転・建替を実施し、地域住民の安全・安心を確保するために、災害対応に備えた消防・防災の拠点施設として、機能を付加した施設整備を行います。

●現第六分団車庫



●整備スケジュール(予定)

R元年度	基本設計・実施設計
R2年度	建替工事
R3年度	運用開始

●第六分団車庫移転・建替先住所

尾張旭市南本地ヶ原町三丁目45番地1、46番地1、47番地

予算額	221,855千円	
財源内訳	国庫支出金	323千円
	県支出金	1,966千円
	地方債	190,300千円
	その他(※)	4,000千円
	一般財源	25,266千円

※ 永年勤続消防団員退職報奨金受入金



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	9	1	2	261頁	④安全で安心なまちづくり	②消防・救急体制の充実	②消防力の強化

消防本部  
 消防総務課 人事教養係  
 0561-51-0861(直通)  
 0561-51-0119(代表)  
 内線32



## 講習会等を実施し、救命ボランティアの増員を図ります。

### 救命ボランティア講習会等の実施

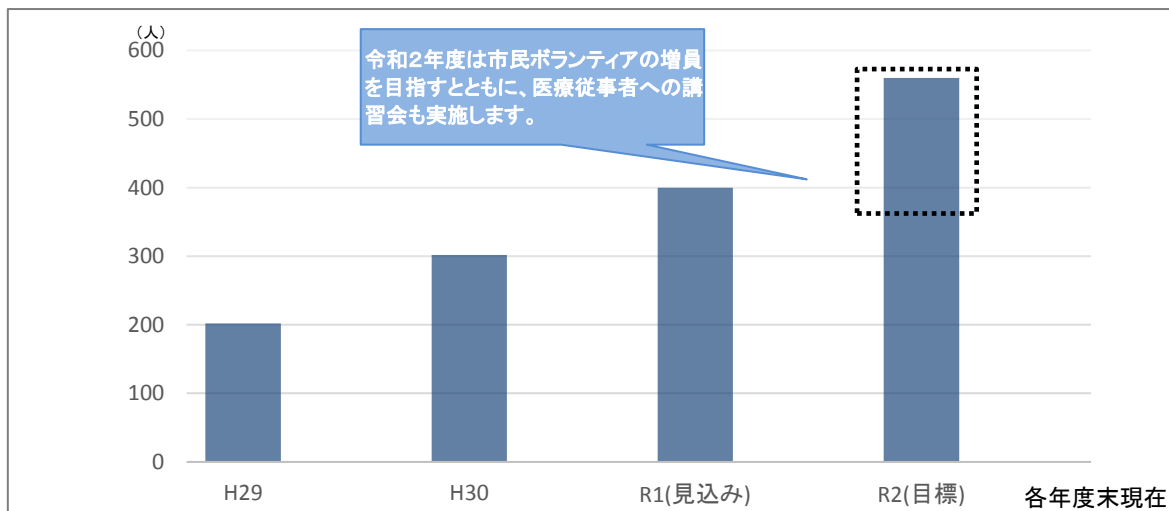
本市では、スマートフォンアプリを活用して、119番通報の現場付近に居合わせた救命ボランティアがAEDを持って現場に駆け付ける「あさひAEDサポート事業」を行っています。

令和2年度は、市民ボランティアの増員に向け講習会の充実を図るとともに、医療従事者向けの講習会を開催し、救命ボランティアの増員に向けた取組を更に進めます。

#### ■救命ボランティア

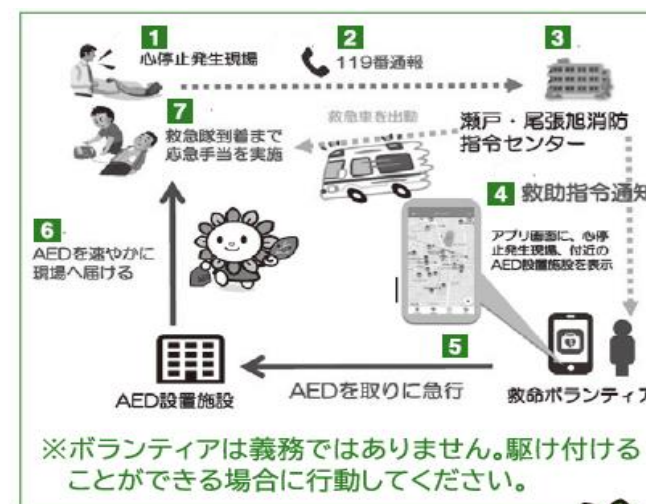
救命ボランティア講習を受講した市民及び医療従事者

#### ■救命ボランティア数推移



予算額		3,115 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,115 千円

#### ■救命ボランティア活動イメージ



5～7が救命ボランティアの活動です



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	9	1	1	251頁	④安全で安心なまちづくり	②消防・救急体制の充実	③救急・救助体制の充実

消防本部  
 消防総務課 庶務係  
 0561-51-0860(直通)  
 0561-51-0119(代表)  
 内線34

## 小中学生を対象に自転車交通安全教室の充実を図ります。

自転車交通安全教室の実施 750千円

自転車での行動範囲が広がる市内全小学4年生の児童を対象に、NPO団体及び守山警察署と連携し、体験型の交通安全教室を実施します。

また中学生を対象とした教室では、スタントマンが見通しの悪い交差点や横断歩道での交通事故を再現するスケアード・ストレイト型の自転車交通安全教室を実施します。

### ●小学生自転車交通安全教室

自転車での行動範囲が広がる市内全小学4年生の児童を対象に、各小学校の体育館内に見通しの悪い箇所を設置し、実際に体験しながら、交通ルールや安全動作等の基本について学ぶ、交通安全教室を新たに実施します。

### ●中学生自転車交通安全教室

全学年の生徒と保護者を対象に、スタントマンによる並走運転や傘差し運転、ながら運転などによって引き起こされる自転車事故の再現を見て怖さを実感することにより、危険行為を未然に防ぎ、交通ルールを遵守する大切さを学ぶ交通安全教室を実施します。

予算額		3,432千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	932千円
	一般財源	2,500千円

※ まちづくり応援基金繰入金



スケアード・ストレイト

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	14	117頁	④安全で安心なまちづくり	③交通安全対策の推進	①交通安全意識の高揚

市民生活部  
市民活動課 交通防犯係  
0561-76-8128(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線373

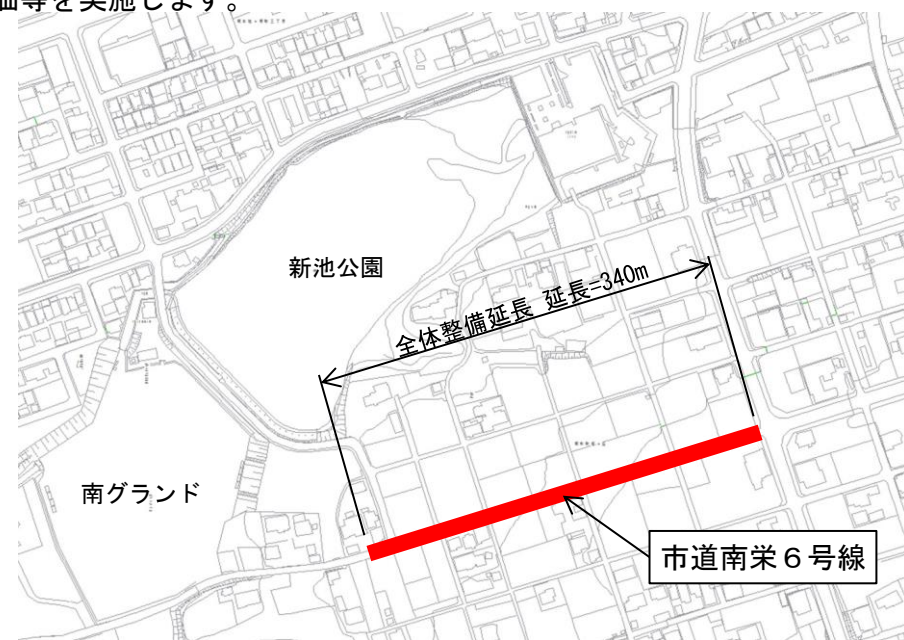
予算額		12,120 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	6,000 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,120 千円

## 市道南栄6号線の拡幅整備を進めます。

境界測量等の実施 12,120千円

南栄6号線は巡検道線の渋滞を避けるための通過車両が増加していることから、通学で利用する歩行者や自転車利用者の安全性の向上と、本市南部の周辺道路との連続性を確保した道路ネットワークの構築を目的として、道路拡幅整備を実施します。

令和2年度は、道路拡幅整備の用地取得に当たり、境界測量及び不動産鑑定評価等を実施します。



都市整備部  
都市整備課 整備係  
0561-76-8160(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線503

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	2	5	235頁	④安全で安心なまちづくり	③交通安全対策の推進	③交通安全環境の整備



## 労災病院西交差点の改良事業に着手します。

交差点改良予備設計等の実施 3,000千円

交差点の通過交通に対する安全性・利便性の向上と交差点部の渋滞緩和を目的として、労災病院西交差点の改良事業の検討を行います。

令和2年度は、現地測量及び交差点改良予備設計を実施し、公安委員会との協議を進めます。



予算額		3,000千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	3,000千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	8	2	5	235頁	④安全で安心なまちづくり	③交通安全対策の推進	③交通安全環境の整備

都市整備部  
 都市整備課 整備係  
 0561-76-8160(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線503



## 高齢者が運転免許証を返納しやすい環境の充実を図ります。

交通安全サポーター事業の充実 81千円

運転免許証を自主返納された方が、警察が発行する運転経歴証明書を店舗等で提示することで、様々なサービスや優遇措置が受けられる特典付与事業です。

愛知県警察ではすでに実施していますが、本市には優遇措置が受けられる店舗が少ないため、尾張旭市商工会の協力により、協力いただける店舗を増やし、高齢者の方が運転免許証を返納しやすい環境の充実を図ります。

### ●周知方法

店舗の一覧を掲載したポスターを作成し、市営バスあさぴ一号車内や名鉄電車の各駅、公共施設等に掲示して周知を図ります。また、利用者がサービス等を受けられる店舗であることが分かるよう、ステッカーを作成し、店舗入り口等に貼付します。



運転経歴証明書

予算額		331 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	331 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	14	117頁	④安全で安心なまちづくり	③交通安全対策の推進	④高齢者の交通事故対策の推進

市民生活部  
市民活動課 交通防犯係  
0561-76-8128(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線373

## 防犯カメラの積極的な設置を支援します。

防犯カメラ設置事業補助金の交付 1,500千円

誰もが安心して暮らせる、犯罪のない生活環境を作るため、防犯カメラを設置する自治会、町内会等への補助金を交付しています。

令和2年度は補助対象を5台から10台に増やし、地域の積極的な防犯カメラ設置を支援します。

防犯カメラを設置している駅周辺の駐輪場や、地域で防犯カメラが設置されている地区を対象に、「防犯カメラ設置推進地区」という看板を複数枚設置することにより、効果的な犯罪の抑止に努めます。

市内を巡回する市営バスあさび一号やタクシー会社をはじめ、様々な企業とも連携し、車両にドライブレコーダーが取り付けられていることを示すステッカーを貼り付け、防犯意識の高いまちづくりを推進します。

予算額		1,500千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	1,500千円



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	14	119頁	④安全で安心なまちづくり	④防犯対策の推進	④防犯施設の整備充実

市民生活部  
市民活動課 交通防犯係  
0561-76-8128(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線373

51-0407 環境事業センター等移転整備事業

51-0902 リサイクル広場運営事業

## 新リサイクル広場を整備します。

稲葉町への工場進出に伴い、市役所南側に資源ごみを回収するリサイクル広場を移転し、より一層のごみの減量・資源化を推進します。

リサイクル広場移転整備工事 15,000千円

施設整備に伴い市役所駐車場の既設屋根を撤去するとともに、リサイクル広場利用者の駐車場を整備します。

リサイクル広場施設借上料 2,200千円

○開設時期（予定）

令和2年10月

○開設日時

年末年始を除く毎日 午前9時から午後4時まで

リサイクル広場搬入指導等委託料 5,876千円

シルバー人材センター、障がい者就労支援団体に運營業務の一部を委託します。



クリーンシティ推進運動ポスター「市長賞」作品

環境事業センター等移転整備事業		
予算額	20,563 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	13,000 千円
	一般財源	7,563 千円

※ 公共施設整備基金繰入金

リサイクル広場運営事業		
予算額	6,015 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,015 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	2	2	207頁	⑤環境と調和したまちづくり	①資源循環型社会の形成	④ごみ収集処理体制の整備
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	2	2	207頁	⑤環境と調和したまちづくり	①資源循環型社会の形成	⑨施策の総合推進

市民生活部  
環境課 ごみ減量係  
0561-76-8135(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線363



予算額		12,500 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	5,000 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
一般財源		7,500 千円

## 矢田川自転車道の整備工事を行います。

歩行者と自転車が自然と触れ合いながら、ともに安心して安全に矢田川河川緑地を利用できるようにするため、既存の散歩道を拡幅することを基本とする自転車道の整備工事を進めます。

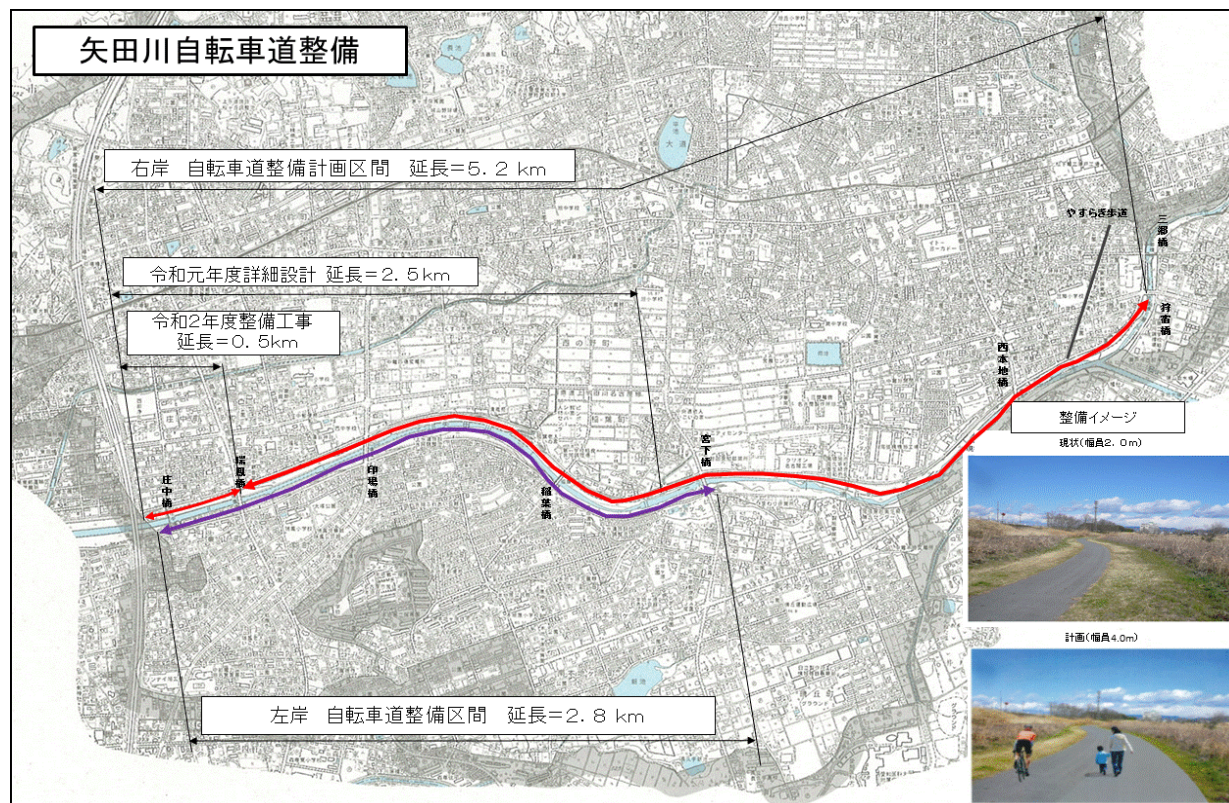
**自転車道整備工事 12,500千円**

- 自転車道整備計画区間
 

右岸	延長=5.2 km
左岸	延長=2.8 km

(現状) 散歩道	右岸	幅員=2 m
	左岸	幅員=3 m
(計画) 自転車・散歩道		幅員=4 m

- 整備工事 (矢田川右岸)  
名古屋市境～瑞鳳橋付近 延長=0.5 km



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	4	4	245頁	⑤環境と調和したまちづくり	③身近な緑・水辺環境の保全と創出	③緑・水辺とふれあえる場づくり

都市整備部  
都市整備課 公園緑地係  
0561-76-8161(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線504



## 市民と協働して全国植樹祭の理念を継承します。

### 緑化機運の醸成

緑化機運の醸成を図るとともに地球温暖化の抑制に資することを目的とし、公共施設や公共用地などに市民と協力して木や花を植え育てるような、市が緑でつまれる取組を検討します。

### 植樹祭の記憶の継承 100千円

第70回全国植樹祭開催の約1年後に森林公園で開催が予定されている県のイベントにおいて、開催当時の写真パネルの展示や記録映像の放映を行うほか、みどりの少年団の親子に参加を呼びかけて、開催の記憶を継承します。

### 緑化活動の普及 12千円

愛知県緑化推進委員会主催の「みどりの学習教室」などへの参加を尾張旭市のみどりの少年団に呼びかけ、緑に親しみながらの学習活動を通じて緑化活動の普及を図ります。

全国植樹祭の開催を通じて培われた「苗木のスクールステイ」や「みどりの少年団」等の子どもの活動の継承するため、緑の募金を活用して市内のみどりの少年団の運営支援を行います。

予算額		132千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	132千円



【参考】第70回全国植樹祭



【参考】みどりの少年団親子による記念植樹

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	6	2	1	221頁	⑤環境と調和したまちづくり	③身近な緑・水辺環境の保全と創出	⑨施策の総合推進

市民生活部  
 全国植樹祭推進室 事業係  
 0561-76-8190(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線357

予算額		18,755 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	18,755 千円
	一般財源	0 千円

※ 永代使用料など

## 旭平和墓園に整備した合葬式墓地の使用者募集を開始します。

少子高齢化や核家族化の進行などによる新たな埋葬方式の需要に対応するよう整備した、合葬式墓地の使用者募集を開始します。

合葬式墓地維持管理委託料 3,000千円

- 使用者募集（予定） 令和2年6月
- 募集件数（予定） 個別埋蔵墓所 350体 共同埋蔵墓所 150体
- 永代使用料（予定） 個別埋蔵墓所 1体 15万円 共同埋蔵墓所 1体 5万円
- ※参考 整備規模 個別埋蔵墓所 2,000体 共同埋蔵墓所 1,000体



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	旭平和墓園事業	1	1	1	特会 71頁	⑤環境と調和したまちづくり	④生活衛生環境の向上	④墓園の管理

市民生活部  
環境課 環境政策係  
0561-76-8134(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線361

## 小規模企業・中小企業の振興を支援します。

### 小規模企業等補助金の充実 1,500千円

尾張旭市小規模企業・中小企業振興基本条例に基づき昨年8月から開始した小規模事業等補助金の対象事業に、安心して事業に従事でき、かつ、地域の安全・安心に貢献できる“防犯カメラの設置”を新たに追加します。（補助率は1/2）

#### <補助対象事業>

- 人材育成・・・従業員の人材育成を目的に行った事業等
- 雇用確保・・・雇用確保を図るために行った事業等
- 販路拡大・・・自社製品の販路拡大を図るために行った事業等
- 防犯カメラ設置【新設】・・・防犯カメラの設置に関する事業

#### <補助限度額>

1事業者につき当該年度当たり5万円

### 小規模企業振興資金等信用保証料の補助 10,000千円

市内の中小企業者が設備投資や運転資金、経営安定化を図るために愛知県の融資制度を受ける際の信用保証料を補助します。（補助率は1/2）

#### <補助限度額> 20万円

### 小規模企業等に対する資金の貸付 183,000千円

- 小規模企業振興資金等貸付預託金 180,000千円  
地域の金融機関が小規模企業振興資金等を貸付けるための原資を、県と協調して預託
- 中小企業組織強化資金貸付預託金 3,000千円  
商工中金が市内中小企業に資金を貸付けるための原資を預託

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	7	1	2	223頁	⑥活力あふれるまちづくり	①商業の振興	⑨施策の総合推進

予算額		195,766千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	183,018千円
	一般財源	12,748千円

※ 小規模企業振興資金等貸付預託金元利収入など



三郷駅周辺の商業地

市民生活部  
産業課 商工係  
0561-76-8132(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線352

## 産業振興基礎調査を実施します。

産業振興基礎調査委託料 2,300千円

地域工業の活性化に向けて、何が本市に適した産業であるのかを探り、今後の産業立地施策の基礎となる調査を実施します。本市の産業特性を明らかにした上で、それを基に既存企業への支援、新たな産業成長分野の可能性や企業誘致などを検討していくことになります。

なお、産業振興基礎調査は令和2年度から令和3年度までの2か年で実施します。(令和3年度債務負担行為限度額2,700千円)

### ○調査内容

- ・市内中小企業アンケート、企業訪問によるヒアリング調査  
(操業環境、人的状況など市内企業の現状や課題等を把握)
- ・地域経済の概要調査
- ・雇用を支える産業、強みとなる分野等の分析
- ・地域経済構造の分析
- ・地域産業振興に当たっての課題抽出 など

### ○スケジュール(予定)

#### 令和2年度

- 9月 調査内容の確定
- 11月 アンケート調査の実施
- 2月 ヒアリング調査の実施

#### 令和3年度

- 5月 統計調査等からの現状分析の実施
- 8月 アンケート、ヒアリング調査結果を含めた今後の本市に有効な産業分析の実施



予算額		2,330 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,330 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	7	1	2	223頁	⑥活力あふれるまちづくり	②工業の振興	①地域工業の活性化

市民生活部  
産業課 にぎわい交流係  
0561-76-8137(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線359



## 城山ふれあい農園を拡張します。

城山ふれあい農園拡張工事 7,000千円

城山ふれあい農園の駐車場の一部を農園に改修します。

農園整備 12区画

区画数：104区画 ⇒ 116区画

(参考) 西大道ふれあい農園 61区画、1区画30㎡

○スケジュール (予定)

令和2年4月 整備運営計画の作成

7月 農業委員会の決定及び整備運営計画の認定

8月 愛知県知事の同意

9月 工事設計

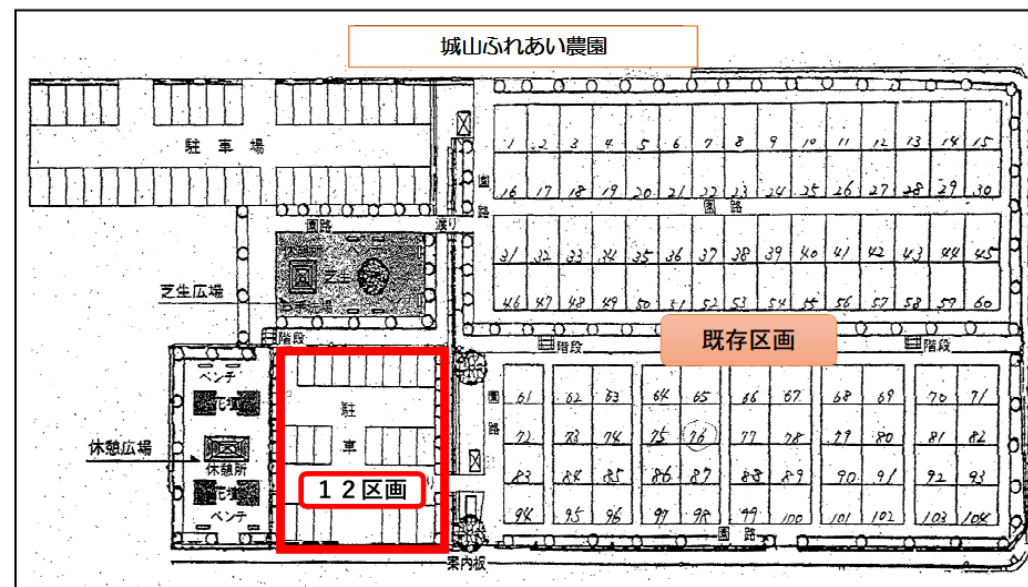
令和3年2月 農園使用者の募集

4月 使用開始



予算額		10,150千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	6,815千円
	一般財源	3,335千円

※ 公共施設整備基金繰入金など



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	6	1	3	217頁	⑥活力あふれるまちづくり	③農業の振興	③都市型農業の推進

市民生活部  
産業課 農政係  
0561-76-8133(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線354

## 就農者を支援します。

**農業人材力強化総合支援事業費補助金 4,500千円**

次世代を担う農業者の確保と就農後の定着を図るため、経営開始後の新規就農者（3人）を支援します。

農業人材力強化総合支援事業（県費補助：補助率10/10）

$$1,500千円 \times 3人 = 4,500千円$$

（内容）

農業次世代人材投資資金（経営開始型）

交付対象：45歳未満の認定新規就農者（市が就農計画を認定した者）

交付額等：年間最大150万円、最長5年

（前年所得に応じて交付額が変動する。）

交付要件：就農5年以内に概ね所得250万円/年の収支計画があること  
農地中間管理機構から農地を借受していること

**農業振興事業推進費補助金 4,500千円**

J A あいち尾東が実施する営農支援、地域農業活性化、農地保全の各事業に対して補助金を交付します。（補助率は1/2）

- ・ 営農支援事業 2,000千円  
（認定農業者支援事業、各種団体支援事業等）
- ・ 地域農業活性化事業 1,800千円  
（特産品普及事業、地域農業普及啓発事業、地産地消、食育事業等）
- ・ 農地保全事業 700千円  
（水田景観形成事業、田んぼアート事業、耕作放棄地解消事業等）



予算額		9,000千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	4,500千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	4,500千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	6	1	3	217頁	⑥活力あふれるまちづくり	③農業の振興	③都市型農業の推進

市民生活部  
産業課 農政係  
0561-76-8133(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線354

## 農業委員会委員の報酬を拡充します。

農業委員会委員報酬 3,757千円

令和2年度から月額報酬額に加えて、農地利用の最適化に係る活動実績、成果実績に基づき算出された額を農業委員の報酬額とします。

月額報酬額

会長 28,700円×1人×12月＝ 344,400円

委員 20,800円×10人×12月＝2,496,000円

(拡充分)

農地利用最適化に係る報酬額・・・農地利用最適化交付金(補助率10/10)

活動実績 300,000円

成果実績 616,000円

【最適化交付金の事業内容】

活動実績

- 1 担い手への農地集積・集約化の推進活動
- 2 遊休農地の発生防止・解消活動
- 3 農地中間管理機構との連携活動
- 4 新規参入の促進活動

成果実績

- 1 担い手への農地集積面積
- 2 遊休農地の発生防止・解消面積

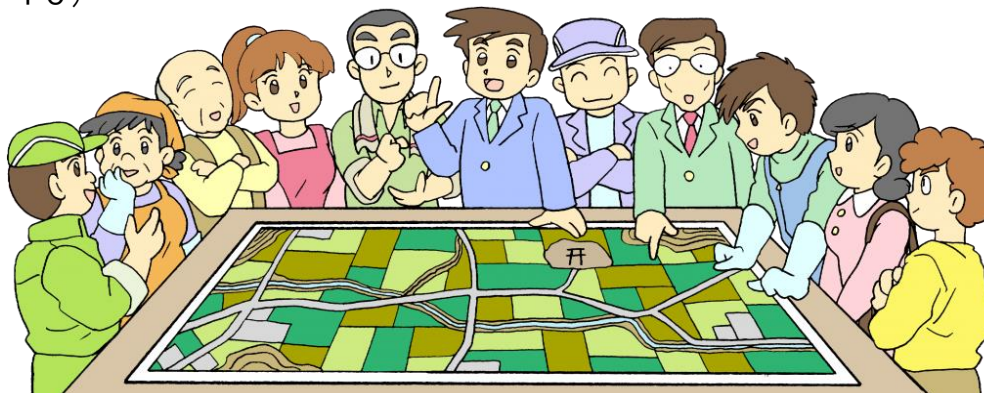
○農業委員会

- ・農業委員会定例会の開催(毎月)
- ・遊休農地の利用状況調査(10月)及び耕作放棄地の土地所有者への利用意向調査(11月)を実施
- ・農地中間管理機構へ農用地貸出希望申込書の提出(随時)

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	6	1	1	213頁	⑥活力あふれるまちづくり	③農業の振興	⑨施策の総合推進

予算額		7,425千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	1,759千円
	地方債	0千円
	その他(※)	127千円
	一般財源	5,539千円

※ 農業者年金業務委託手数料交付金



市民生活部  
産業課 農政係  
0561-76-8133(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線354



予算額		14,387 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	14,387 千円

## おいしい紅茶のまちのPRを支援します。

おいしい紅茶のまちPR事業費補助金 800千円

(一社)尾張旭市観光協会が中心となって進めてきた「おいしい紅茶のまち」に関する取組は、市外の方が本市を知るきっかけになり、交流人口の増加につながっています。

本市の重要な観光資源に成長した「おいしい紅茶のまち」をこれまで以上にPRするため、観光協会が行う紅茶に関する事業に対して補助金を新設します。

### ○想定する事業

おいしい紅茶のまちをきっかけに、市のPRにつながる事業

- ・既存イベントの拡充(紅茶フェスティバル、国産紅茶グランプリなど)
- ・市民への啓発の充実(紅茶の入れ方講座など)
- ・おいしい紅茶の店を増やすための支援(アドバイザー派遣など)
- ・紅茶をPRするリーフレット等の作成
- ・観光展への出展 など

### ○「おいしい紅茶のまち」とは

本市には、日本紅茶協会が認定するおいしい紅茶の店が16店舗あり、実店舗数も人口1人当たりの店舗数も日本一です。

元々は市内の有志の方々が始めたまちおこしの取組で、現在では(一社)尾張旭市観光協会が中心となって活動をしています。

代表的な取組である「紅茶フェスティバル」には、市外や県外からも多くの方が訪れ、5,000人以上が集まる大きなイベントに成長しました。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	7	1	4	225頁	⑦人と人がふれあうまちづくり	②にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	②交流人口増加へのPRの推進

市民生活部  
産業課 にぎわい交流係  
0561-76-8137(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線359



## マイナンバーカード申請時来庁方式及び出張受付を行います。

マイナンバーカード申請時来庁方式の実施 7,618千円

国が令和4年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを想定していることから、より多くの方に円滑にカード取得してもらえよう、交付申請者が来庁するのは申請時のみとし、本人限定郵便により自宅でマイナンバーカードを受け取ることができるようにします。

マイナンバーカード交付体制の強化・出張受付の実施 9,263千円

令和2年9月から開始予定のマイナポイントや令和3年3月からの保険証機能の追加によるマイナンバーカードの交付枚数増加に対応するため、人員を追加するなどして窓口における申請を滞りなく行うことのできる体制を整えます。また、希望のあった企業等に出向き、その場で必要な写真撮影及び申請書記入の補助を行います。

### ○マイナポイント

マイナンバーカードを活用した消費活性化策。民間キャッシュレス決済サービスを利用して、一定額を前払いした方に対して、国がポイントを上乘せして付与するもの。

予算額	55,561千円
財源内訳	
国庫支出金	51,243千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	4,318千円
一般財源	0千円

※ 戸籍住民基本台帳等手数料



【おもて面】



【うら面】

マイナンバーカード



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	3	1	131頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	④広域行政の推進

市民生活部  
市民課 市民係  
0561-76-8130(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線391

予算額		3,729 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,729 千円

## AI、ロボティクスを活用したシステムの導入を推進します。

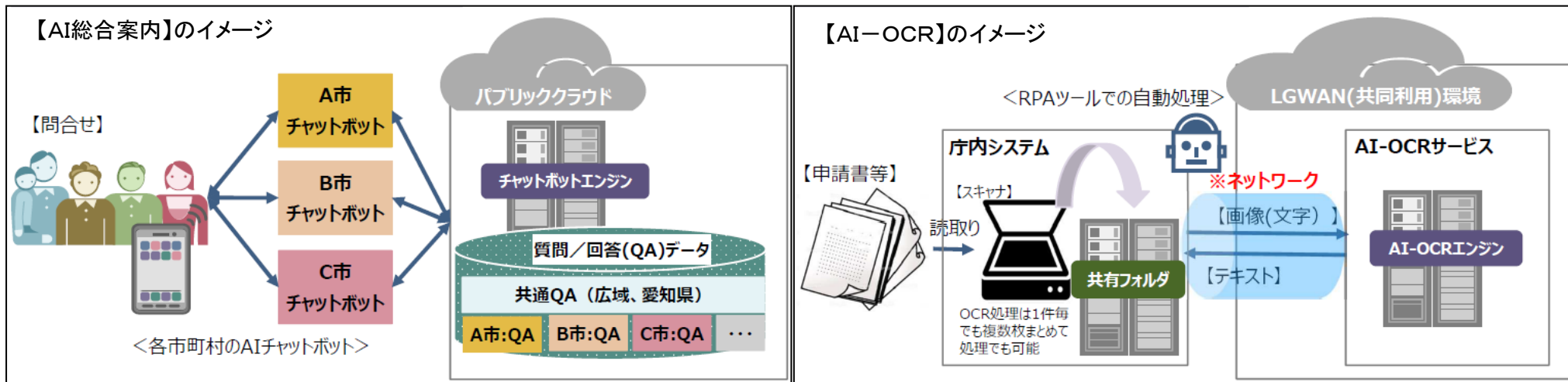
○県内市町村とのシステム共同利用 3,729千円

### 【AI総合案内】

住民からの複数の問い合わせに対し、24時間365日AIが回答を行います。

### 【AI-OCR】

福祉や税分野等の紙帳票の文字認識にAIを活用し、高い精度で文字をデジタル化する技術です。デジタル化されたデータは、ロボティクスを活用したツールにそのまま活用できるため、業務プロセスの自動化の効率的な導入が可能です。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	1	10	111頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑤情報化の推進

企画部  
 情報課 情報推進係  
 0561-76-8107(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線231

予算額		8,165 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,165 千円

## 平子町北地内市有地の利活用を推進します。

### 市有地の暫定的な利活用の推進

平子町北地内市有地の豊かな自然環境を生かしながら、子どもたちを対象としたイベントを開催し、暫定的な利活用を積極的に推し進めます。

また、その他の暫定的な利活用策を見出すため、さまざまな民間事業者等と対話や検討を重ね、市有地の有効利用へとつなげます。

### 市有地への道路整備の検討 5,500千円

現在の平子町北地内市有地は、敷地外の道路（市道）と接する部分が1か所しかないため、その利活用においては制限が生じています。

このため、新たな道路の整備を検討することによって、当該市有地の持つ可能性を広げ、更なる利活用の推進へとつなげます。



当該市有地を活用したイベントの様子

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	9	107頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑨施策の総合推進

企画部  
企画課 政策調整係  
0561-76-8105(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線228



## 障がい者用駐車場に屋根を設置します。

市役所障がい者用駐車場屋根等設置工事 32,000千円

車いす使用者の雨天時の来庁に困難が生じないよう、障がい者用駐車場及び正面玄関までの通路に屋根を設置します。

また、駐車場の前後にもスペースを設け、車いす用リフト付車両や車いす使用者送迎用の車両からも安全に乗降できるよう改善を図ります。



市役所障がい者用駐車場

予算額		109,851 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	千円
	その他(※)	32,093 千円
	一般財源	77,758 千円

※ 公共施設整備基金繰入金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	1	12	113頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑨施策の総合推進

総務部  
 財産経営課 施設係  
 0561-76-8115(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線267

	予算額	29,392 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	29,392 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	0 千円

## 令和2年国勢調査が実施されます。

国勢調査は、日本国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき5年ごとに実施されます。

国勢調査の結果は、国・都道府県・市区町村において、選挙区の区割りや地方交付税の算定基準を始めとした様々な施策の計画策定などに利用されます。

国や地方公共団体が正確な統計に基づいて、公正で効率的な行政を行うためには、日本に住むすべての人・世帯を漏れなく正確に把握することが必要です。

令和2年国勢調査を実施 29,392千円

### 【調査期日】

令和2年10月1日現在

### 【調査対象】

日本国内にふだん住んでいる全ての人（外国人含む）及び世帯

### 【調査事項】

（世帯員について）

「男女の別」、「出生の年月」、「配偶者の有無」、「就業状態」、「従業地又は通学地」など15項目

（世帯について）

「世帯員の数」、「世帯の種類」、「住居の種類」、「住宅の建て方」の4項目

### 【調査方法】

紙の調査票かインターネットで回答



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	2	5	2	137頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑨施策の総合推進

総務部  
総務課 総務係  
0561-76-8111(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線252、253

## 市制50周年記念事業

### 「ともにつなごう あさひの歩み・いま・未来」をテーマに記念事業を実施します。

尾張旭市は、令和2年12月1日に、市制施行から50周年を迎えます。

今日に至るまちの発展は、市民・団体・地域コミュニティ・事業者・行政などが一緒に知恵をしぼりあい、ともにまちづくりを進めてきた証です。

市制50周年は、改めて「過去」を振り返り、先人から受け継いだ財産の大切さを知り感謝し、この節目を迎えられた「今」を誇りに思い、「未来」に向けてふるさと尾張旭を想う良い機会となります。このため、全市を挙げて市制50周年記念事業を実施し、将来へ続く継続的なまちの発展や活力につなげます。

#### あさびーお祝い事業

市が主催又は共催する「あさびーお祝い事業」では、市民の皆さんから寄せられたアイデア等をもとに、さまざまな記念事業を実施します。

～記念事業の例～

- ・男女共同参画に関する川柳を募集します。
- ・障がいについて知るきっかけ等とするため、パラスポーツ体験会を開催します。
- ・市制50周年を記念したデザインのラッピングバスを運行します。
- ・長年、中学生海外研修事業に御協力いただいているオーストラリアの生徒等を招待します。
- ・今後の市政運営の参考とするため、高校生議会を開催します。
- ・例年の「あさひ健康フェスタ」や「市民祭」、「市民文化祭」等も開催内容を充実します。

#### 市民お祝い事業

市制50周年記念事業では、新たに、市民や団体等の皆さんが企画・実施していただく「市民お祝い事業」も開催し、まち全体のお祝いムードを盛り上げ、一体感を醸し出します。



すくすくのびのび  
尾張旭市

市民による投票で決定した50周年記念ロゴマーク

企画部  
企画課 政策調整係  
0561-76-8105(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線228



## あさびーお祝い事業一覧

事業名	概要	時期	担当課等
食育絵本作成事業	広報誌連載コラム「レシピの玉手箱」をストーリー仕立てで紹介する絵本を作成します。	3月	総合推進室
記念式典	市の発展に貢献された市民等へ感謝し、未来へ向けた節目となる記念式典を開催します。	12月	秘書課
あさひ健康フェスタ	尾張旭駅前広場を中心としたイベントやあさびースマイルウォーキングなど、各種イベントを拡充して開催します。(⇒P1)	4月	秘書課
光のアートイベント	「まちとひかりが奏でる未来への道」をテーマに、光のアートイベントを開催します。	12月	人事課
周年記念啓発事業	市制50周年を広く周知するため、啓発物等の作成や市制50周年PR大使の委嘱を行います。	－	企画課
シンポジウム	市の魅力を子どもたちに伝えることをテーマとした、シンポジウムを開催します。(⇒P58)	未定	企画課
森林公園活用事業	全国植樹祭のレガシーや緑豊かな市の魅力を体感できるイベントを、愛知県とともに開催します。(⇒P58)	10月	企画課
あさひひまわりプロジェクト2020	市の花「ひまわり」の種を配布し、育て、まち全体をひまわりで彩ります。	4月～	企画課・都市整備課
50周年あさびーイラストの作成	50周年をお祝いするあさびーのイラストを作成します。	－	情報課
50周年広報おわりあさびー特別号の発行	12月1日号広報誌の別冊として、市制50周年記念特集号を発行します。	12月	情報課
市勢要覧の作成	市制50周年を記念して、市勢要覧を作成します。	12月	情報課
記念映像の作成	市制50周年の1年を通じたイベント等を映像で記録します。	12月	情報課
魅力発信市民映像の作成	まちかどインタビューを実施し、市民目線での市の魅力を発信します。	12月	情報課
写真展「すくすくのびのびぽっかぽか」	市制50周年を記念して、未来を担う子どもたちの写真展を開催します。	8月	情報課
防災講習会	防災講習会を、市制50周年の冠を付して実施します。	9月	災害対策室
青少年健全育成・安全安心PRイベント	交通安全等のPRのため、愛知県警察音楽隊によるコンサートを実施します。	7月	市民活動課
尾張旭たのしい夏まつり	大盆踊り大会など、各種イベントを拡充して実施します。	8月	市民活動課
市民活動促進助成事業	50周年記念部門を創設し、市民等が実施する市制50周年事業を支援します。	－	市民活動課
警察犬による演技披露	市民祭会場で、警察犬による演技を披露します。	10月	市民活動課
男女共同参画川柳募集	男女共同参画に関する川柳を募集し、優秀作品を表彰します。	6月～2月	市民活動課
子育て支援・男女共同参画推進フォーラム	子育て支援フォーラムと男女共同参画推進フォーラムを合同で開催します。(⇒P59)	2月	市民活動課・こども課
ウェディングボード	ウェディングボードを50周年特別仕様に装飾し、記念すべきご夫婦の門出をお祝いします。	4月～	市民課
市民祭	市制50周年を記念して、イベントや警固を拡充して実施します。	10月	産業課
田んぼイルミネーション	市民と一緒にユメの苗（ペットボトル）を植え、50周年特別デザインの絵を夜の田んぼに描きます。	11月	産業課
田んぼアート	JAあいち尾東や名古屋産業大学、市民と一緒に、面積を拡大して田んぼアートを実施します。	6月	産業課
ポロシャツ販売事業	50周年記念ポロシャツを作成・販売します。	5月	産業課
城山公園さくらまつり	城山公園の夜桜ライトアップを行うほか、各種イベントを拡充して実施します。	4月	産業課
農業まつり	JAあいち尾東と連携し、農業へ親しみを深められるよう、各種イベントを拡充して実施します。	11月	産業課
消費生活展	消費生活展を、市制50周年の冠を付して実施します。	10月	産業課
リサイクル・リユース祭	リサイクル・リユース祭を、市制50周年の冠を付して実施します。	未定	環境課
ごみゼロ運動	ごみゼロ運動を、市制50周年の冠を付して実施します。	5月	環境課
緑のカーテン	緑のカーテンを、市制50周年の冠を付して実施します。	4月～8月	環境課
パラスポーツ体験会	障がいの有無や年齢に関わらず、誰もが気軽に参加できるパラスポーツ体験会を開催します。	11月	福祉課

事業名	概要	時期	担当課等
シニアカラオケ大会	シニアカラオケ大会を、市制50周年の冠を付して実施します。	7月	長寿課
高齢者趣味の作品展	高齢者趣味の作品展を、市制50周年の冠を付して実施します。	9月	長寿課
グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ大会を、市制50周年の冠を付して実施します。	11月	長寿課
健康麻雀大会	認知症予防にもなる健康麻雀の取組を広め、大会を開催します。	1月	長寿課
テレビ番組公開収録	子ども向けテレビ番組の公開収録を行います。	12月	こども未来課
保育園運動会	各保育園の運動会を、市制50周年の冠を付して実施します。	10月	保育課
あさびー体操	市制40周年に作成した「あさびー体操」を、子どもたちや地域の方と一緒に実施します。	11月	保育課
児童館こどもまつり	児童館こどもまつりを、50周年特別仕様のバルーンアートで彩ります。	5月	こども課
児童館対抗大会	児童館対抗大会を、市制50周年記念大会と位置づけて実施します。	6月ほか	こども課
ラッピングバス	市民からデザインを募集し、優秀作品をあさびー号の車体にラッピングします。	5月～3月	都市計画課
あさひ冬フェスタ	あさひ冬フェスタを、市制50周年の冠を付して実施します。	12月～1月	都市計画課
城山公園スタンプラリー	城山公園の遊具広場などでスタンプラリーを実施します。	5月	都市整備課
野生生物再発見事業	市民と一緒に市内に生息する野生生物を発見し、広く紹介します。	4月～	土木管理課
消防団観閲式	消防団観閲式を、市制50周年の冠を付して実施します。	5月	消防総務課
消防出初め式	消防出初め式を、市制50周年の冠を付して実施します。	1月	消防総務課
市民消防ひろば	市民消防ひろばを、市制50周年の冠を付して実施します。	10月	予防課
フレンドシップ事業	交流のあるオーストラリアビクトリア州の中学生を市へ招待し、国際交流を深めます。	9月	教育行政課
小学校運動会	小学校運動会を、市制50周年の冠を付して実施します。	9月、10月	教育行政課
中学校体育大会・体育祭	中学校体育大会・体育祭を、市制50周年の冠を付して実施します。	9月、10月	教育行政課
お祝い献立	市制50周年特別献立を、小中学校の給食で提供します。(⇒P15)	12月	学校給食センター
少年少女発明クラブの設置	市制50周年を記念して、少年少女発明クラブを設置します。(⇒P60)	4月～	生涯学習課
ブラック星博士の東海征服計画 vol.2	「ブラック星博士」の天体解説イベントを開催します。	8月	生涯学習課
第36回公民館まつり	公民館まつりを、市制50周年の冠を付して実施します。	2月～3月	生涯学習課
第26回生涯学習フェスティバル	生涯学習フェスティバルを、市制50周年の冠を付して実施します。	2月～3月	生涯学習課
読書奨励事業	ナイト図書館+怪談・ワークショップ等、子どもたちが本や読書に親しむ特別なイベントを開催します。(⇒P21)	7月～11月	図書館
特別企画展	本市50年の歴史・文化を紹介し、未来へとつなげる特別企画展示を開催します。(⇒P61)	12月	文化スポーツ課
無形民俗文化財(警固)	市内全地域の棒の手・馬の塔・鉄砲隊が一堂に集う警固を開催します。	10月	文化スポーツ課
尾張旭市民文化祭	市民展、市民芸能発表大会、市民音楽祭を、市制50周年の冠を付して実施します。	11月	文化スポーツ課
どうだん亭一般公開	どうだん亭の一般公開を、市制50周年の冠を付して実施します。	4月、11月	文化スポーツ課
史跡めぐり	史跡めぐりを、市制50周年の冠を付して実施します。	4月ほか	文化スポーツ課
長池のマメナシ・アイナシ自生地観察会	観察会を、市制50周年の冠を付して実施します。	4月、10月	文化スポーツ課
尾張旭市民体育大会	市民体育大会、市民ジョギング大会、市民ゴルフ大会を、市制50周年の冠を付して実施します。	5月～1月	文化スポーツ課
プロとふれあうバスケットボール教室	小中学生を対象に、プロ選手によるバスケットボール教室を開催します。	6月	文化スポーツ課
高校生議会	高校生を対象に、市議会体験イベントを開催します。	未定	議事課
議会探検ツアー	議会体験ツアーを、市制50周年の冠を付して実施します。	7月～8月	議事課

72-0194 市制50周年記念シンポジウム事業

72-0195 市制50周年記念森林公園活用事業

シンポジウムの開催 500千円

尾張旭の魅力を、子どもたちに伝えることをテーマとして、市制50周年を記念したシンポジウムを開催します。

～開催内容（予定）～

- ・ 基調講演
- ・ パネルディスカッション

森林公園を活用した事業の開催 3,000千円

昨年の第70回全国植樹祭会場である愛知県森林公園を活用し、愛知県主催のイベントとともに、全国植樹祭のレガシーや、緑豊かな本市の魅力を体感できるイベントを開催します。

～開催内容（予定）～

- ・ 全国植樹祭会場の木材を活用した滑り台等の体験ブース
- ・ 愛知県産の木材を活用して、パズル等のおもちゃを作成するワークショップブース
- ・ のこぎりや、かなづちを使ってペン立て等を作成するワークショップブース

市制50周年記念シンポジウム事業		
予算額	500千円	
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	500千円

市制50周年記念森林公園活用事業		
予算額	3,000千円	
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	3,000千円



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	1	17	123頁	⑦人と人がふれあうまちづくり	②にぎわいの創出とまちへの愛着意識の向上	①イベントを通じたふれあいの推進

企画部  
企画課 政策調整係  
0561-76-8105(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線228



13-0702 要保護児童対策推進事業

73-0101 男女共同参画推進事業

子育て支援・男女共同参画推進フォーラムの開催 503千円

市制50周年を記念して、子育て支援フォーラムと男女共同参画推進フォーラムを合同で開催します（尾張旭市地域活動連絡協議会と共催）。このフォーラムでは、以下のことを目的とした講演会を行う予定です。

次世代を担う子どもが健やかに育ち、全ての子育て家庭が、子どもを産み育てることに喜びを実感できる子育て環境の整備のため、子育てについて考える場を提供するとともに、地域における子育て支援の輪を広げます。

また、一人でも多くの市民が男女共同参画についての理解を深める機会の提供を図ります。

<開催時期・場所>

2月・文化会館ホール（予定）



子育て支援フォーラム



男女共同参画推進フォーラム

要保護児童対策推進事業		
予算額	2,655 千円	
財源内訳	国庫支出金	554 千円
	県支出金	554 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,547 千円

男女共同参画推進事業		
予算額	699 千円	
財源内訳	国庫支出金	71 千円
	県支出金	71 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	557 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	3	2	1	165頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	⑦子どもの人権擁護
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	2	1	4	97頁	⑦人と人がふれあうまちづくり	③男女共同参画社会の形成	①男女共同参画意識の啓発と普及

こども子育て部  
 こども課 子育て支援室  
 0561-53-6101(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線71-352

市民生活部  
 市民活動課 男女共同参画係  
 0561-76-8125(直通)  
 0561-53-2111(代表)  
 内線376

23-0101 家庭教育・地域教育推進事業

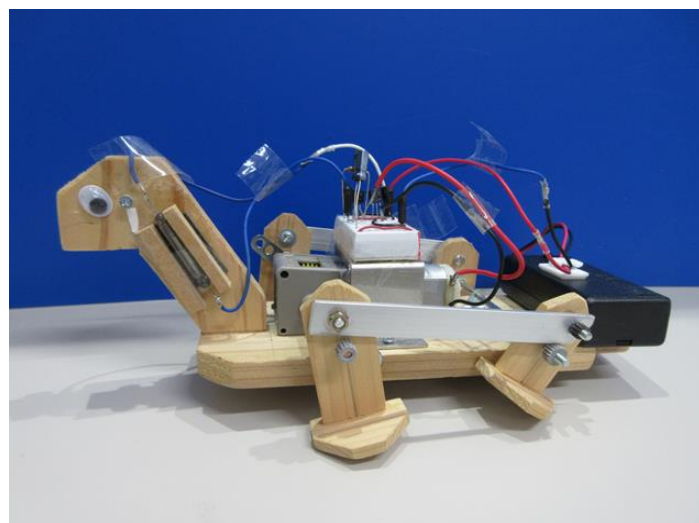
少年少女発明クラブの設置 100千円

市制50周年を記念して、「もっと工作や発明がしたい」という声に応え、これまで実施してきた親子ふれあいものづくり教室を基にした、「尾張旭市少年少女発明クラブ」を令和2年4月に立ち上げます。

教育委員会、一般社団法人愛知県発明協会で設置し、商工会や学校の先生、企業のOBなど、地域ボランティアの協力を得て活動します。



工作の様子



作品のイメージ

予算額		1,322 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	15 千円
	一般財源	1,307 千円

※ 親子ふれあい教室参加料

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	5	1	297頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	③総合的な教育連携の推進	①家庭教育力の充実

教育委員会  
生涯学習課 生涯学習係  
0561-76-8181(直通)

特別企画展の開催 2,500千円

市制50周年を記念して、これまでの50年を振り返るとともに、未来へつなげる企画展示を行います。

<実施場所>

文化会館展示ロビー

<実施期間>

令和2年12月1日～12月27日

<企画内容>

- ・パネル展示
- ・昔の映像などの投影等

<紹介・展示内容(予定)>

- ・尾張旭の成り立ち
- ・尾張旭市50年のあゆみ
- ・普段見学できない文化財や歴史ある道にフォーカスして展示
- ・昭和から平成にかけての尾張旭市のトピックス
- ・未来へ向けて



町役場  
(昭和44年撮影)



市役所南庁舎  
(昭和46年撮影)



市役所北庁舎  
(平成9年撮影)

予算額		18,201千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	10,780千円
	一般財源	7,421千円

※ 公共施設整備基金繰入金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	5	5	311頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	⑤文化の継承と振興	①文化財、伝統文化の保存と継承

教育委員会  
文化スポーツ課 文化振興係  
0561-53-1144(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線635



## まちづくり応援寄附金

寄附金を活用し、「まちづくりを応援したい」という思いを実現します。

まちづくり応援基金繰入金 9,302千円

まちづくり応援寄附金は、寄附をされた方の思いを実現するために使い道を選択できる制度です。令和2年度には、これまでいただいた寄附金を14事業に生かしていきます。

主な令和2年度まちづくり応援基金繰入金充当事業

○アップライトピアノを購入します。＜保育課＞

市立保育園のアップライトピアノを6台更新します。

詳細については、P6を参照ください。

（寄附金充当額：4,460千円）



○交通安全教室に使用する模擬信号機を購入します。＜市民活動課＞

よりリアルな交通環境を再現する中で、交通ルールを正しく、楽しく学ぶため、保育園等で実施する実践型の交通安全教室に使用する模擬信号機を更新します。

（寄附金充当額：932千円）



○その他の充当事業 (単位：千円)

市制50周年記念事業	500
市立保育園の遊具整備	600
保育園にハンディ消火器を配備	160
吉賀池湿地の整備	490
エドヒガンザクラの樹木診断等	300
円空仏の燻蒸処理	300
マメナシ・アイナシの環境保護	300
中学校の楽器購入	300
食物アレルギー対応食糧購入	300
蘇生訓練用人形購入	310
公園に健康器具を設置	300
ヘルプマーク作成	50

総務部

行政経営課 財政係

0561-76-8113(直通)

0561-53-2111(代表)

内線264

## 国土強靱化等関連事業

### 防災・減災等に資する国土強靱化に関連する事業を実施します。

国の「国土強靱化基本計画」の趣旨を踏まえた大規模自然災害等に備えた事業や緊急に実施する必要性が高い緊急防災・減災事業など、9事業・総額約16.0億円の事業を実施します。

小中学校体育館多目的トイレ整備工事 59,000千円

避難所としての機能向上を図るため、多目的トイレを整備します（詳細はP18、19）。  
⇒ 財源として、地方債（緊急防災・減災事業）を活用します。

石原川改修工事 200,000千円

流下能力不足、護岸の老朽化などに対応するため、河川の改修工事を行います（詳細はP30）。  
⇒ 財源として、地方債（緊急自然災害防止対策事業）等を活用します。

防災行政無線デジタル化工事 450,000千円

機器の更新に合わせ、情報伝達手段の多様化、多言語化などを行います（詳細はP32）。  
⇒ 財源として、地方債（緊急防災・減災事業）を活用します。

消防団第六分団車庫建替工事 192,320千円

消防団の大規模災害時の活動や出動の至便性向上のため、建替工事を行います（詳細はP33）。  
⇒ 財源として、地方債（緊急防災・減災事業）等を活用します。

小中学校施設整備事業【繰越事業】 697,900千円

交付金の追加交付に呼応して、学校施設の整備事業（4事業）を行います（詳細はP18、19）。  
⇒ 財源として、国庫補助（学校施設環境改善交付金（強靱分））及び地方債（防災・減災・国土強靱化緊急対策事業）等を活用します。



総務部  
行政経営課 財政係  
0561-76-8113(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線264

## 令和元年度補正予算繰越事業

### 国の補正予算等に呼応して、6事業を前倒して実施します。

国の「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」に基づく補正予算及び交付金の追加交付に呼応して、6事業・総額約10.7億円の予定を前倒して実施します。

なお、当該事業は令和元年度補正予算の繰越事業として計上しています。

小学校施設整備事業	373,300千円
中学校施設整備事業	700,500千円

学習・生活環境の向上や避難所としての機能向上を図るための施設整備に加え、児童生徒向けの1人1台PC端末の整備に向けた国の「GIGAスクール構想」実現のための予算を計上しています。

(単位:千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
小学校 渋川小学校トイレ改修事業	59,000	13,908	20,500	0	24,592
小学校 体育館等トイレ改修事業	43,200	9,657	19,000	0	14,543
小学校 校内通信ネットワーク整備事業	271,100	135,000	135,000	0	1,100
中学校 旭中学校大規模改造事業	569,100	165,473	310,800	0	92,827
中学校 体育館等トイレ改修事業	26,600	6,913	13,600	0	6,087
中学校 校内通信ネットワーク整備事業	104,800	45,000	45,000	0	14,800
合計	1,073,800	375,951	543,900	0	153,949

※各事業の詳細は、小学校施設整備事業（P18）及び中学校施設整備事業（P19）を御覧ください。



総務部  
行政経営課 財政係  
0561-76-8113(直通)  
0561-53-2111(代表)  
内線264

## 組織変更に伴う新旧対照表

(参考)

### ○事務事業の移管等

事務事業 コード	事務事業名	令和元年度 所管部署	令和2年度 所管部署	備考
53 - 0902	全国植樹祭理念継承事業(※)	市民生活部 全国植樹祭推進室	市民生活部 産業課	
13 - 0205	保育園施設維持管理事業(一部)	こども子育て部 保育課		施設修繕料のみ移管
13 - 0210	保育園改修事業			
13 - 0103	ピンポンパン教室運営事業(一部)	こども子育て部 こども課	こども子育て部 こども未来課	施設修繕料のみ移管
13 - 0201	放課後児童健全育成事業(一部)			施設修繕料のみ移管
13 - 0902	児童館施設管理事業(一部)			施設修繕料及び工事請負費のみ移管

※ 全国植樹祭推進事務から事務事業名を変更